

2007年
新春号

さざんかの郷 福祉情報誌

ほのぼの生活

発行 高齢者総合福祉施設「さざんかの郷」 三木市吉川町大沢418番地 TEL.0794-72-1170 FAX.0794-72-2355

亥 あけましておめでとうございます

今、この時代 50年前の時間の流れを
時々振り返ってみませんか？



謹賀新年

西暦二千十七年

皆様方には健やかに新春をお迎えの事と存じます。



昨年度は、当法人並びに高齢者総合福祉施設「さざんかの郷」の運営に、多大のご理解とご協力を戴き、本当に有り難うございました。
お陰様にて当法人も、十年というひとつの大きな節目を迎えることができ、今日では、新型ユニット特養の増設や障害児者の支援事業をも含め、十八事業を運営するまでになりました。

これも偏に、行政はもちろん地域やご家族・ボランティアの方々のご多大なるご支援の賜と、深く感謝申し上げます。

今年度も皆様方の期待に添うべく、また法人の理念でもある地域の重要な福祉拠点として継続すべく、役員一同これからも邁進努力する所存でおります。本年度も皆様方にとりまして幸多い輝きと喜びある一年でありますようご祈念申し上げます。

平成十九年 元旦

社会福祉法人吉川福祉会

理事長 大末祥雄

春は花 夏は緑に 秋もみじ 冬うらがれて暮るる年かな！

一年は四季の移り変わりがあり、今、また、一年の初め、お正月を迎えました。

皆様、新年おめでとうございます。

皆様方の日頃からのご理解や温かいご厚情に支えられ、「さざんかの郷」は地域に存在しています。

今年一年も、昨年同様、いやそれ以上に素晴らしい年にするために、そして、「施設の足腰が、利用者や職員各自の足腰に他ならない」とするならば、私どもはこの一年、昨年にもまして、着実な運営やサービス向上への努力を積み上げていかなければならないと、今いちど初心に立ち返り決意を新たにす次第です。

さざんかの郷を利用される全ての人々の益々のご健康と、いつも溢れる笑顔での継続したお付き合い、また施設の尚一層の躍進を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。



平成十九年 元旦

高齢者総合福祉施設「さざんかの郷」

施設長 西澤正一

兵庫県公安委員会指定 「青色灯 チャイルドパトロールカー」 吉川町内で第①号の設置



三木管内には、行政が設置した2台の青色灯巡回車がありますが、吉川町内までの巡回は殆どなく、今回あくまで個人的な取り組みとして、さざんかの郷の施設長が、すべて自費負担で青色灯巡回車を購入し、独自のボランティア活動を始めました。地域に貢献する活動ということで、今回お話を伺いましたので紹介します。

「昨今特に、児童や青少年を取り巻く痛ましい事件が、毎日のように報道されます。高齢化社会はもとより、これからの次代を担う子供達が、安心して成長できる社会をつくるためには、家族や学校だけの問題ではなく、地域の子供は地域で守ることが大切だと考えています。

日頃私達は、福祉の場で多くの方々のご協力やお手伝いを戴いていますが、仕事だけでなく、私も吉川町に来て既に8年。反対に、自分も何か地域福祉のできる事をと準備をし、11月10日からスタートしました。

特に刺激になったのは、一年前から単独の活動として今なお毎朝、継続されている穂積議員の渡瀬交差点での活動です。そして何より吉川町内では、地区や婦人会・老人会等で地域の為の色々な役割を分担されていることを知ったからです。ひとり一人の地道で喜ばれる行動が更に広がり、社会から生ずる問題を誰もが自分の事として考え、それがより大きなネットワークとして形成されていけば素晴らしいと思います。

パトロール活動は、特に子供達の登下校などを含め、5人の協力者が、休みの日や出退勤前後の時間を利用して交代で実施します。既に運行者講習も終了し、三木警察署生活安全課長からも防犯への協力依頼がありました。吉川町内では空き巣や車上ねらいが結構あるようです。」とのことでした。お互いに気をつけましょう。

がんばるスタッフ紹介コーナー



私はこのような仕事をして約2年になります。介護は大変なこともたくさんありますが、うれしい事や楽しい事もたくさんあります。利用者の方の笑顔が一番うれしいです。未熟者ですが日々精進して、がんばりたいと思います。

特別養護老人ホーム 向井 美奈



私は昨年3月より特別養護老人ホームに勤務しています。私は利用者の方々の笑顔を見る事が好きで、自分の励みになっております。これからも常に笑顔と初心を忘れず、決意を新たに頑張ります。

特別養護老人ホーム 下脇 さゆり



私は、こちらの施設に勤務して5年4ヶ月になります。毎日楽しく仕事をさせてもらっております。毎日利用者から元気をもらい、私がいたら元気が出ると思ってもらえる様に頑張りたいと思います。

特別養護老人ホーム 藤田 明子

デイサービス

布ぞうり作成中!



昔懐かしいわらぞうりの作り方を利用者さん達に思い出していただき、布ぞうりを作り、職員も教えてもらっています。20年以上も前に作られたそうですが、簡単に布ぞうりが出来あがっていくので、感心しています。

鼻緒のついた履物は足の親指のつけ根に力が入り、太ももの筋力を鍛えるので健康にも良いです。デイサービス利用中に出来あがった布ぞうりを皆さんと一緒に履ければいいなと願っています。



こころのせんたく

せきぜん いえ かなら よけい

『積善の家には必ず余慶あり』

社会のため人のために善行を重ねてきた家には、そのうち必ず何かよいことがある。

(類) 『陰徳あれば陽報あり』

正社員・パート募集

① 正・准看護士

◎ 変則勤務なし 日勤のみです。

【資格】60才まで 【勤務】9:00~17:30

【待遇】賞年2・各社保完備・交通費支給・制服貸与

※ その他詳細は面談の上

パート同時募集

【資格】年齢不問 【時給】1,300円

【勤務】9:00~17:30 ※時間相談に応じます。

② 介護職員

特別養護老人ホーム勤務

<正社員>

【勤務】3交代制・夜勤有り

【給与】当法人規定により優遇

【休日】平均月8日・年間公休/100日

<パート>

【勤務】8:00~18:30程度勤務

【資格】18才~55才位迄 資格不問 ※詳細面談



③ 登録ヘルパー

【資格】2級以上・介護福祉士尚可

【時給】1,250円(交通費込)

《応募要領》

履歴書(写真貼付) 希望職種を明記の上下記迄ご郵送ください。追って面接日時通知します。(担当/西澤)

高齢者総合福祉施設 社会福祉法人吉川福祉会

〒673-1115 三木市吉川町大沢418

さざんかの郷 TEL 0794-72-1170

ホームヘルパー

私がこの仕事をさせて頂くようになって1年がたちました。限られた時間の中ですが、利用者さんの「今の楽しい時間を少しづつ積み重ねて行けたらと思う毎日です。初めの頃は、こんなことで本当に利用者さんの役に立っているのかしら?と考えることも多かったのですが、今は、誠実なケアに努め、日々の生活の中で利用者さんと共感でき、一緒に笑いあえる時間をつくればと思っています。これからも宜しくお願いします。



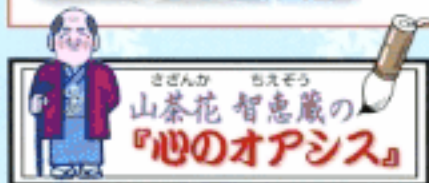
西本 由紀

昨年7月に免許を取得し、9月より働かせていただくようになってから、もう1年が経ちました。最初の1ヶ月は毎日が緊張の連続でした。利用者の方とのくらしい距離をたもてばいいのか、自分に出来ることとしていいこと、しなくてはいけないことなど、今までの生活の中では思ってもいなかったことにとまどいました。でも周りの方々に助言などをいただき何とか1年勤めてこれました。これからもっと色々な事を経験すると思いますが、その一つ一つが自分の実となるよう毎日の仕事を大切にしていきたいと思っています。

門前 利香

歓迎！三木善友会のみなさん

三木市内の民生委員OBの会『三木善友会』のみなさんが大勢来て下さり、歌や踊り、手品などができました。また、同じ三木市民としての交流が持てたことに感謝しております。
ありがとうございました。



『現代人のこころと身体』

みなさんの中で病気になりたいと本気で思っている人はいないであろう。しかし、日本の大病院は、夕方のスーパー並に混雑している。人は、表面意識とは違って、潜在意識、心の奥底では病気を求めている。仕事が挫折した時。勉強に疲れた時。人にしかられた時。恥をかき名誉が傷つけられた時。自分の能力に限界や劣等感を感じる時。負け犬根性になった時。ストレスのはけ口がない時。罪の意識に縛られている時。生活の乱れを直せない時。悲観的にしか考えられない時。・・・

さて、もうおわかりであろう。病気の原因は、こころが弱っているからです。自分は本質的に丈夫であると信じなさい。機械的にただひたすら努力し続ければ、子ども時のように、明るく元気なこころに戻れると信じるべきです。その念いが必ず身体に働きかけるはず。その強い信念と希望が、決定的に自然治癒力を高めるにちがひありません。

新しい年を迎えるにあたり、みなさんにとって希望の始まりの年になることを、かげながら祈りたいと思います。

在宅介護支援センター

『寒い季節の風邪対策』



Q: 風邪を予防する生活法は？

A: 特に風邪に感染しやすい冬場は次のような点に注意し、風邪にたいする抵抗力をつけましょう。

●外出先から帰ったら、うがいと手洗いを習慣にする

外出時に抱き込んでのどに入ったウィルスはうがいによって流すことができる。また、机などに付着したウィルスを手でさわったり、鼻や口から体内に入る接触感染も多いので、こまめに流水で手を洗う習慣を。



●栄養バランスのよい食事を摂る

三食規則正しい食事を摂り、栄養の偏り(かたよ)りがないよう注意する。とくに良質のタンパク質やビタミンA、Cを十分に摂ること。

●たっぷり睡眠時間をとる

睡眠不足になると体の抵抗力が弱まる。夜ふかしは避け、その日の疲れは翌日に持ち越さないこと。



●過労を避ける

体調が悪いときに無理をすることが風邪の発症につながったという例は多いもの。過労のときは仕事や家事を休んで、ゆっくり休養をとる。

●部屋の湿度に気を配る

部屋の湿度が40パーセント以下にならないように気を配る。加湿器の利用も効果的。



●インフルエンザが流行している時期はなるべく人混みに出ない

とくに小児や子どもは抵抗力が弱いので人混みを避け、インフルエンザウィルスに感染しないよう注意を払うこと。



●風邪をひいたらマスクをする

マスクは風邪をひいて人前で咳やくしゃみをするとき、咳(つば)の飛沫をかなり防ぐことができる。また、霧さに対して気道を保護する効果と、湿った環境を促す効果もある。

トライやるウィーク

吉川中学校



三木市立吉川中学校になって、はじめての『トライやるウィーク』で、4名の生徒さん達が来てくれました。お年寄りとの車いすダンスや風船バレーなど、笑顔と元気をふりまいて頑張っていましたヨ！



平成18年度地域歳末たすけあい募金

配分事業

兵庫県共同募金会

三木市共同募金委員会

三木市社会福祉協議会より「平成18年度地域歳末たすけあい募金」による配分金を、さざんかの郷に頂きました。

配分金は、12月14日開催のクリスマス会で特養入所者へのクリスマスプレゼント購入に使い、入所者の方々に大変喜ばれました。